

「新たな地域の保健師の保健活動指針」を踏まえこれからの保健師活動をどのように考え、展開していくか

## 統括保健師の役割を考える

島根県雲南市役所健康福祉部次長

(兼)健康推進課長

上村博子

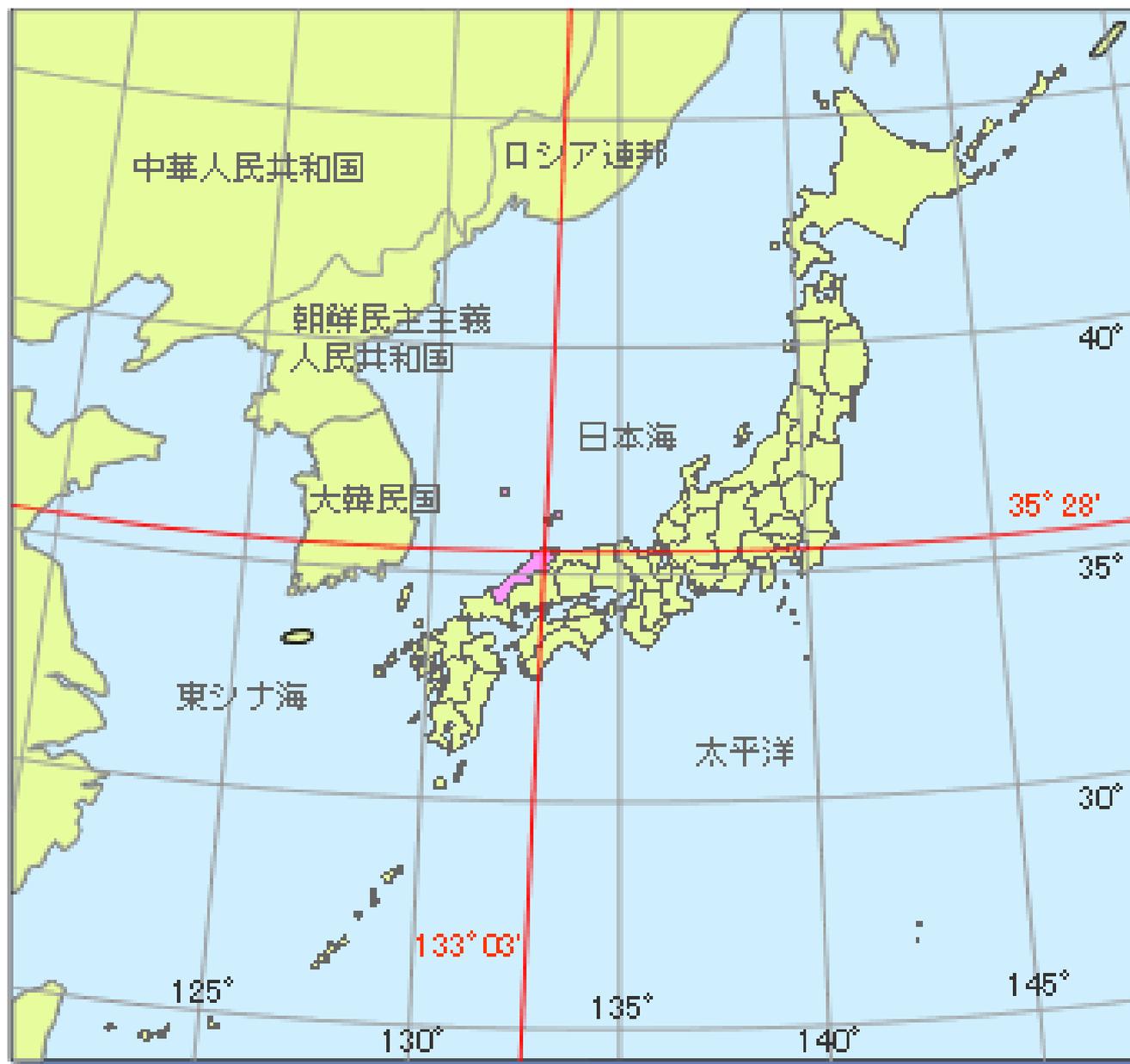
# 今日お話したいこと

1. 雲南市の紹介
2. 保健師の配置と定例会
3. 保健師の人材育成計画
4. 今後の保健師活動について
5. 統括保健師の役割を考える

# 今日お話したいこと

1. 雲南市の紹介
2. 保健師の配置と定例会
3. 保健師の人材育成計画
4. 今後の保健師活動について
5. 統括保健師の役割を考える

# まずは、島根県はどこにあるの？



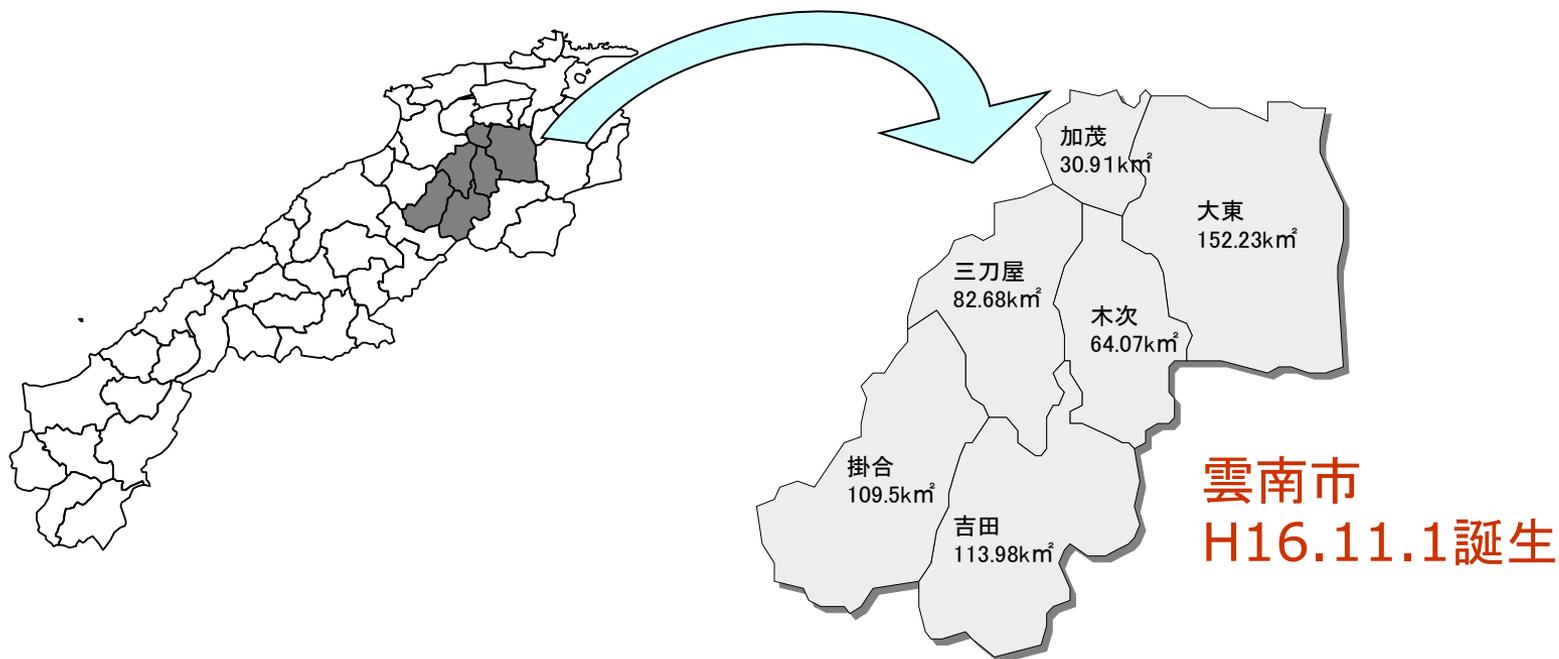
島根県ホーム  
ページ  
より引用

# 雲南市の概況

## 雲南市の地勢

- 大東町・加茂町・木次町・三刀屋町・吉田町・掛合町で構成される雲南市は、島根県の東部に位置し、松江市、出雲市に隣接し、南部は広島県に接しています。

総面積は553.4km<sup>2</sup>で島根県の総面積の8.3%を占め、その大半を林野が占めています。



# 地域資源

## ■ 木次町

日本桜名所百選に選ばれた斐伊川堤防の桜並木や湯村温泉、ヤマタノオロチ伝説などの自然、歴史文化があります。産業では木次拠点工業団地に県内屈指の製造業集積のほか有機農業への先駆的な取り組みがあります。



斐伊川堤防の桜並木

# 波多交流センター付近の積雪状況 2011.1.25



# 雲南市にある様々な恵み



美しい農山村の風景

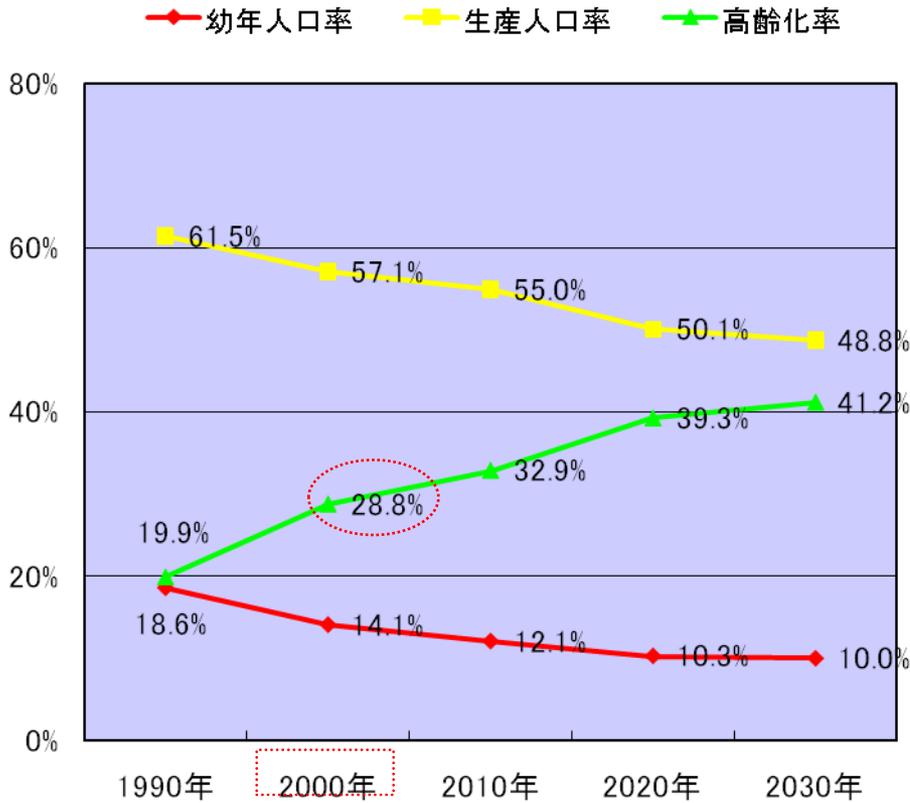


多彩な歴史遺産



# 人口予測グラフ (人口構成)

## 雲南市



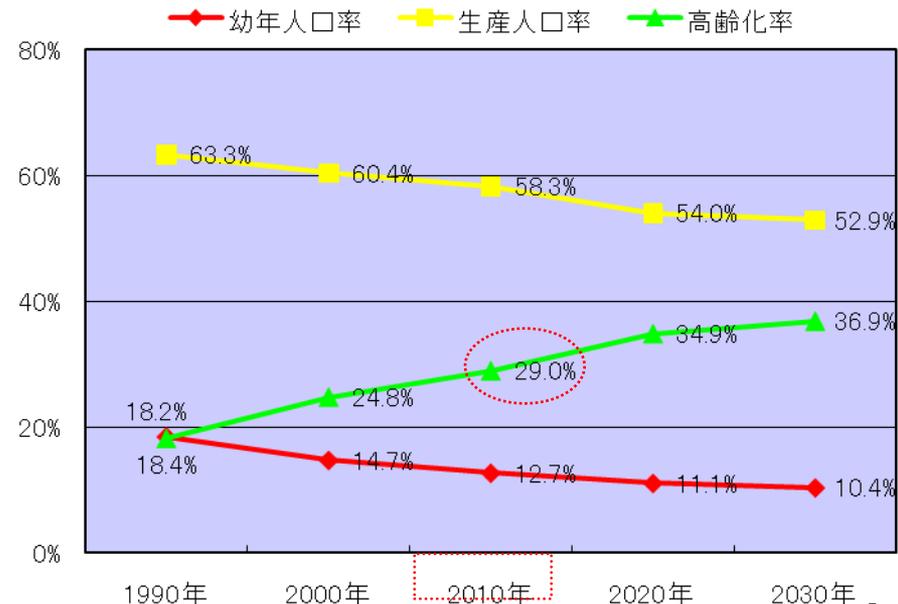
全国の10年先を行く「島根県」

全国の20年先を行く「雲南市」

## 全国

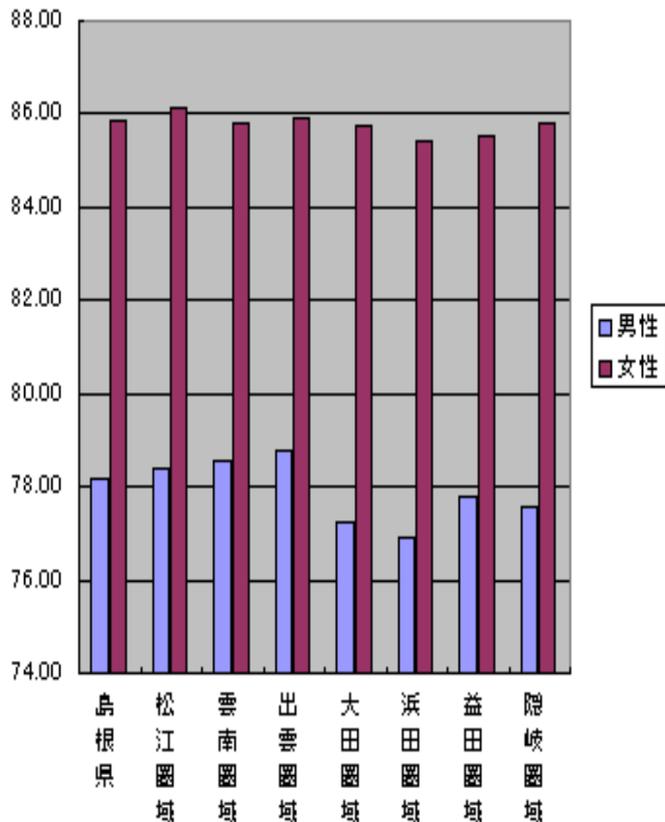


## 島根県



# 圏域別平均余命

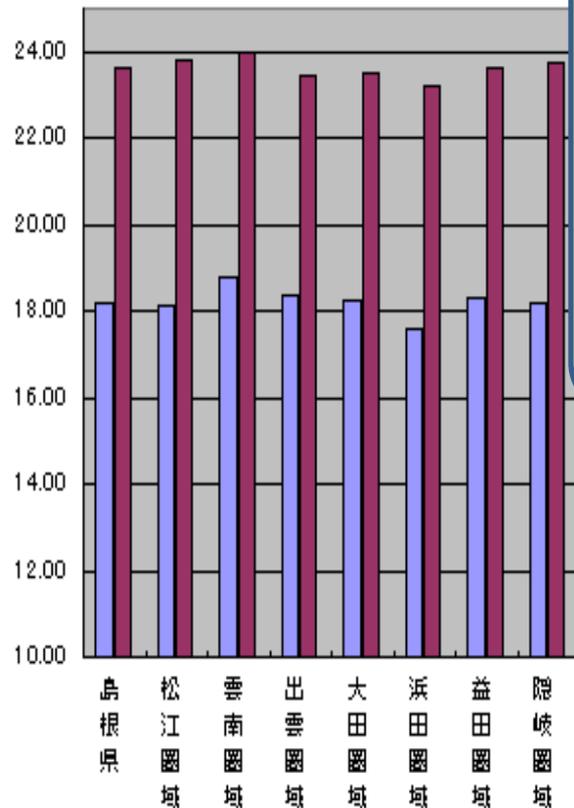
圏域別0歳平均余命



一番長いのは

男性: 松江圏域  
女性: 出雲圏域

圏域別65歳平均余命



一番長いのは

男性・女性とも  
雲南圏域！

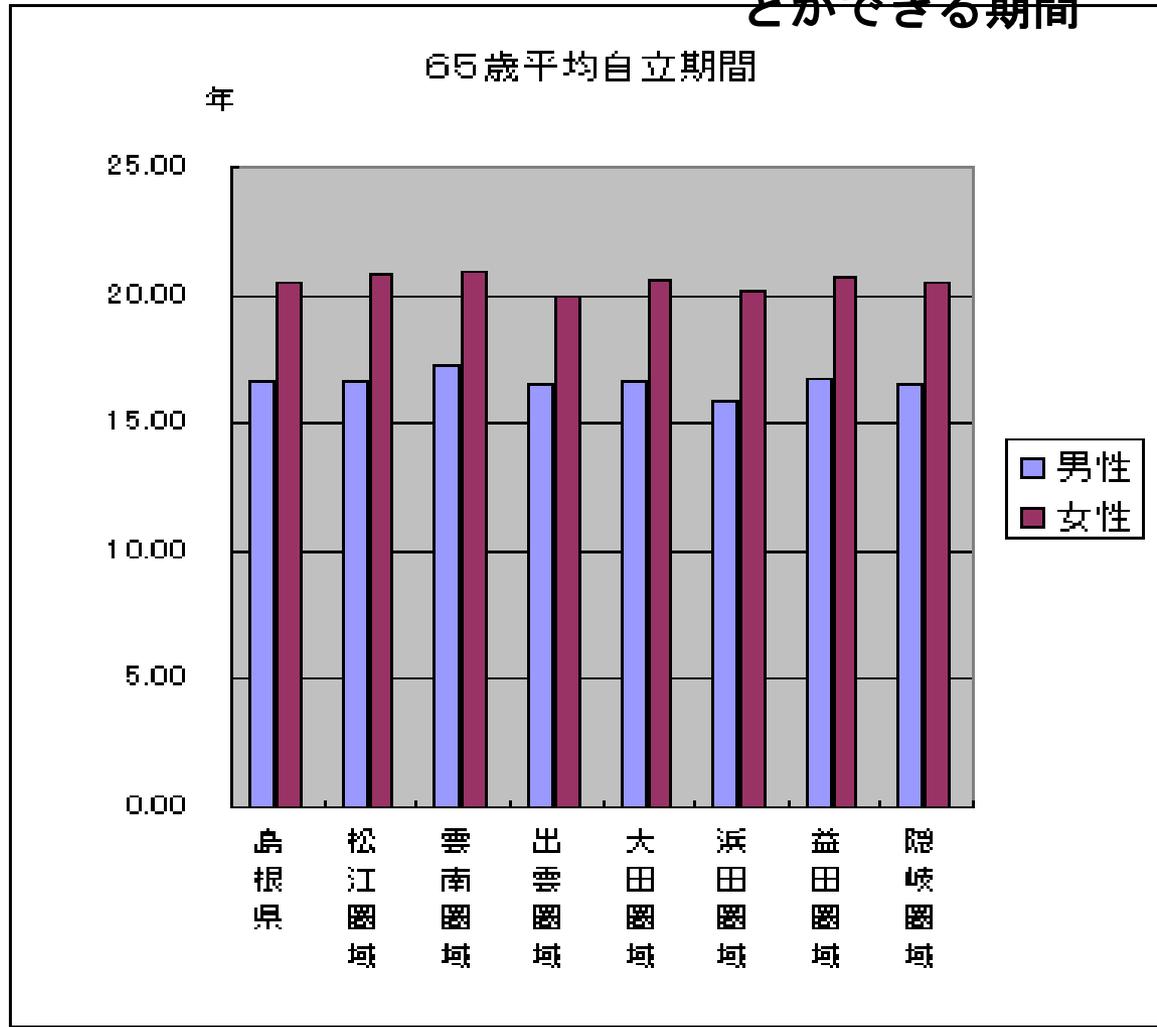
## <雲南圏域>

0歳平均余命: 男性78.18年、女性85.88年  
65歳平均余命: 男性18.21年、女性23.61年

女性が7.7年長い  
女性が5.4年長い

# 圏域別 65歳平均自立期間

・・・65歳の方が今後元気で活動的に暮らすことができる期間



男女とも雲南圏域が一番長い！！

男性 16.59  
年  
女性 20.50  
年

# 今日お話したいこと

1. 雲南市の紹介
2. 保健師の配置と定例会
3. 保健師の人材育成計画
4. 今後の保健師活動について
5. 統括保健師の役割を考える

# 保健師等配置状況

○は保健師数

保健師配置：(H25年4月)

本庁(市役所)

健康福祉部 (福祉事務所)

健康福祉総務課

長寿障害福祉課

子育て支援課

地域包括支援センター③ :センター長1含む

健康推進課 ⑦:次長、専門官含む

+ 栄養士、歯科衛生士

身体教育医学研究所①

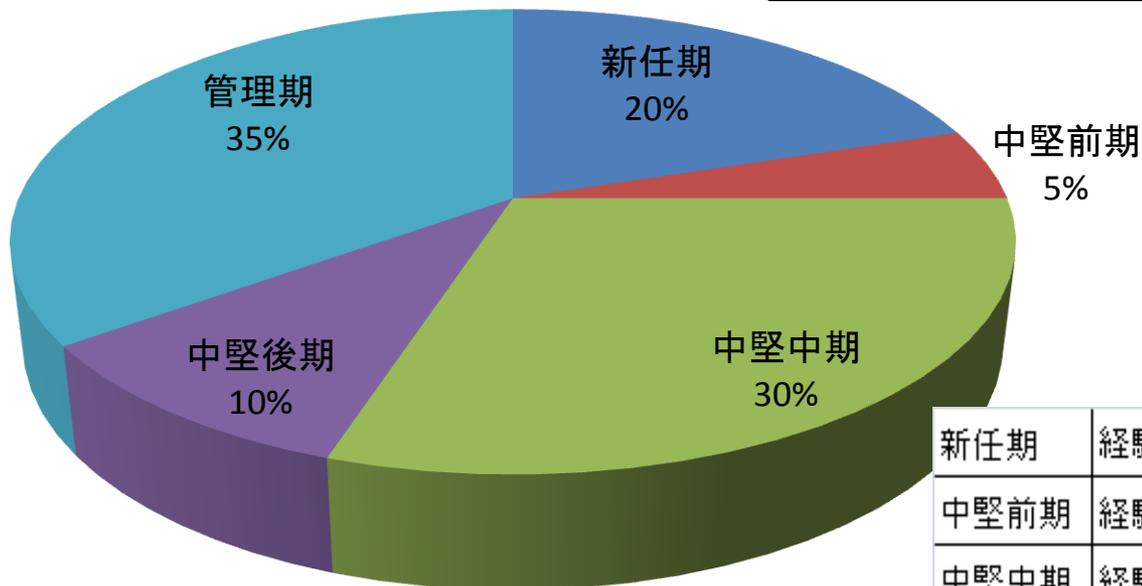
総務部:人事課①

6地区健康福祉センター⑧

雲南市立病院②

# 保健師の年齢構成

新任期	中堅前期	中堅中期	中堅後期	管理期	計
4	1	6	2	7	20



新任期	経験年数～4年
中堅前期	経験年数5年～9年(6年目～10年目)
中堅中期	経験年数10年～14年(11年目～15年目)
中堅後期	経験年数15年～19年(16年目～20年目)
管理期	経験年数20年～(21年目～)

# 市の業務や方針決定、討議、伝達方法

## (1) 定例会 (月1回)

全保健師、栄養士、歯科衛生士など

## (2) 地区 (6町) 担当者会

総合センター保健師、健康推進課地区担当保健師

## (3) 業務別担当者会

# 定例会



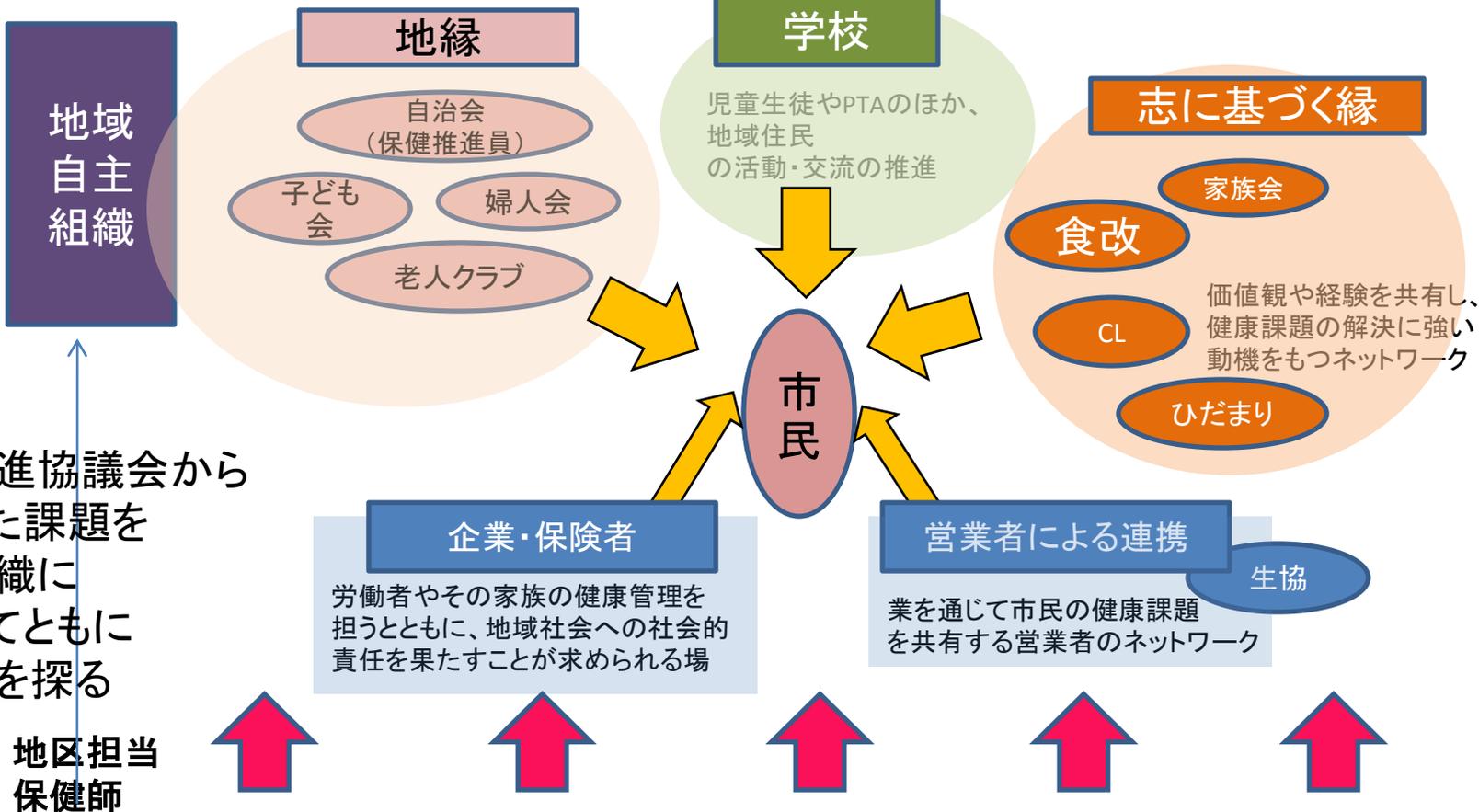
# 健康増進実施計画策定 健康づくり推進協議会設置

～定例会などで協議し、すこしずつ  
形に仕上げていく～

大目標(健康なまちづくり)

# 誰もが生涯健康でいきいきと生きがいをもって暮らせるまちづくり 推進体制

修正後



## 【雲南市健康づくり推進協議会】

役割①施策の提言と実施 ②官民一体となった事業の推進の母体

# 今日お話したいこと

1. 雲南市の紹介
2. 保健師の配置と定例会
3. 保健師の人材育成計画
4. 今後の保健師活動について
5. 統括保健師の役割を考える

# 平成25年度人材育成計画策定中

- 平成23・24年度に以下を協議した人材育成計画を策定するための考え方
  - ①今問題があるから取り組むのではなく、今後環境が変わっても維持できるようにしていこう。
  - ②「保健活動の共通認識を持つこと」を目指して、人材育成計画を意図した良好な職場環境づくりを視野に置き、大学・県とも連携しながら計画の確認をしていく。
  - ③目指す保健師像についてラベルワークで確認した。

# 人材育成計画策定中



# OJT(職場内研修)

1. 雲南市公衆衛生活動報告会
2. 保健関係者定例会(月1回)
3. 日常業務の中での助言からの学び
4. 計画・意図的な職務の経験
5. 取り組みの成果を意図的・計画的に公表する
6. 活動報告書 統計書の作成
7. 現任教育担当者: 専門官(課長)

# off-OJT

1. 新任研修(県・市)A保健師・B保健師
  2. プリセプター研修(県)C保健師・D保健師
  3. 企画研修「60歳代男性のがん及び大腸がん検診に対する意識と行動の傾向」E保健師
  4. 研究発表・・・
    - ・ 島根県保健福祉環境研究発表会「地域自主組織との協働による健康な地域づくり」 F保健師
    - ・ 日本看護学会学術集会小児看護「エンジンバラ産後うつ自己評価票を活用した子育て支援のあり方」G保健師
    - ・ 公衆衛生看護学会学術集会「地域で行う子育て支援と人材育成」H保健師
  5. 県外研修・・・中四国ブロック保健師研修、予防接種研修等
  6. 県内研修・・・1人平均2.4回(2月末)
  7. 圏域・市内研修・・・1人平均3.7回(2月末)
- \* 他に包括支援センター、人事課、研究所等関連の研修あり)

# 保健師人材育成における雲南市の現状

## 新任期

- 一般行政職としての種々の研修を受講。
- 県主催の新人研修を受講。
- プリセプター、指導者による体系的な研修を体験。
- 雲南市のプログラム作成(H24年)

## 中堅期

- 次期リーダーとしての中堅期がH25年には50%を占める。
- 次期リーダーとして必要な能力を整えておくことが期待される。
- 系統的なプログラムがない。

## 管理期

- 人材育成計画の策定における調整を担う責任。
- 各種研修の企画・調整役。
- 雲南市人事評価制度の評価者としての研修受講。

# 今日お話したいこと

1. 雲南市の紹介
2. 保健師の配置と定例会
3. 保健師の人材育成計画
4. 今後の保健師活動について
5. 統括保健師の役割を考える

# 今後の市の地域保健について協議

日 時：平成25年1月～6月定例会

場 所：木次総合センター

参加者：市関係者

内 容：

協議事項 現在の地域保健体制を確認し  
将来の地域保健体制を構築する

資料 地域保健対策の推進に関する基本的な指針について

健康なまちづくりを推進するためのイメージ図 作成の意図

健康づくり推進協議会による“健康なまちづくりを推進する”ためには、健推協と地域自主組織と保健推進員の機能を整理し、地区担当制の在りかたを議論する必要性がある。

## 考え方の整理

- ① 雲南市の健康づくりの単位は“地域自主組織”
- ② 雲南市の保健師は、地域自主組織を受け持つ
- ③ 健康づくり推進協議会の役割は市役所への施策提言
- ④ 企業・保険者、営業者へのはたらきかけは市役所が行う
- ⑤ 課題を絞り込むのは健推協、展開する単位は自主組織

# 今日お話したいこと

1. 雲南市の紹介
2. 保健師の配置と定例会
3. 保健師の人材育成計画
4. 今後の保健師活動について
5. **統括保健師の役割を考える**

# 統括保健師の役割

- 統括保健師は、健康推進課長であることを組織内で認識されてきた。
- 分散配置（保健師22名＋栄養士など）の意見を組織横断的に調整・支援し1つにまとめたこと
- 地域の課題を明確にし、優先度判断を保健師全員の納得の上ですすめてきたこと。
- 保健師の人材育成計画を保健師の手でつくりあげつつあること。あわせて人事課との協働になるよう調整したこと
- 専門官（課長級）、グループリーダー（統括補佐）が仕事をしやすいよう組織の調整をはかっていること
- 他部門、他組織との調整を図ること
- 保健師の力量形成をすることで、地域全体の健康水準の向上をはかることができる。

# 統括保健師の役割（今後への期待）

- 採用や保健師配置に関する意見具申ができるようになることを期待したい。
- 統括保健師は、現在健康推進課長が役割を果たしているが、職務として事務分掌にあげることを期待したい。

幸運なんです。

雲南です。